

越谷支部  
友の会ニュース

2024年度後期 支部活動報告

発行者：中央ろうきん友の会越谷支部

発行日：2025年7月15日

友の会越谷支部会員の皆さん、毎日お元気にお過ごしでしょうか、越谷支部の1年は、2024年7月1日に始まり、2025年6月30日までの会計年度になっております。今の時期は、会計監査対応、総会資料作り、総会を兼ねたバスハイク計画と役員も何かと急がしい日々を送っています。

ここ半期の行事の一端を、ニュースに掲載しましたので、友の会の活動をお知り頂き、ご協力の程よろしく願いいたします。

初めに掲載されていますのは、東部ブロックとして越谷支部と久喜支部が、協力し合い、情報交換し、励ましあいながら合同の活動などを行っております。久喜支部は、活動も多彩で、越谷支部は、手助けをいただきながら少しづつ前進しているところです。

東部ブロック行事 グランドゴルフの集い

(千葉県白子町で1泊11/5~6)

2024年11月5・6日 越谷・久喜支部

(越谷支部5人・久喜支部11人参加)



東部ブロック行事 鷲宮神社初詣

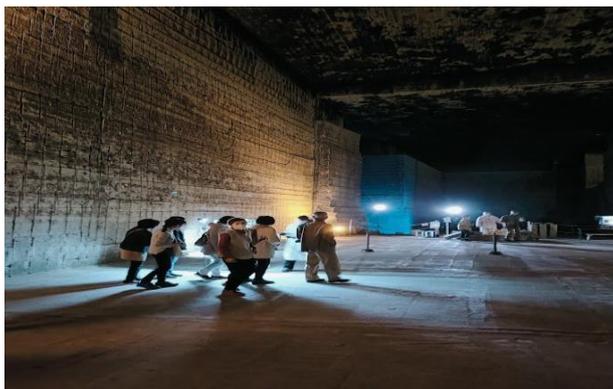
2025年1月9日 越谷・久喜支部

(越谷支部6人・久喜支部15人参加)



東部ブロック行事 2025年3月13日越谷・久喜支部：バスハイク

久喜駅9時発—加須IC—鹿沼IC—大谷資料館・大谷観音見学—ロマンチック村（お土産・昼食・散策）—宇都宮IC—久喜IC—久喜駅西口解散（越谷支部4人・久喜支部15人参加）



喜楽会行事 2025年1月14日さいたま市岩槻区 初詣・街中散策：法林寺、岩槻大師、さいたま市岩槻人形博物館、時の鐘、料亭ランチ（9人参加）

岩槻人形博物館の所蔵品は西澤笛敏（1889-1965）コレクションを柱としています。その他浅原革世コレクションや市民や全国の方々から寄贈された人形を中心に構成され、現在、5,000点以上の人形とその関係資料が所蔵されている。



岩槻駅前からくり時計



岩槻大師

大相撲5月場所観戦・ちゃんこ鍋霧島（両国）2025年5月19日

恒例になっています、大相撲5月場所9日目観戦を、東部ブロック行事として行い越谷支部42人、久喜支部5人が参加しました。

天気も曇りがちでしたが、両国駅西口集合で、集まり次第「ちゃんこ霧島」に向かい、ちゃんこに舌鼓お腹いっぱい食べ、さあ「相撲観戦」へ、向かう沿道は、相撲ファンで溢れ、外国人の団体もたくさんいる中を、国技館に入り、みな席へと急ぎます。

会員で足の弱い方に付き添い、一緒に階段を上がり席に着き、見渡すと会場の熱気が伝わってきます。

中入りに入る前に、皆いそいそとお土産屋さんに向かいます、席に帰ってくる頃には、知った名前の力士が登場してくると、応援の声があちこちで飛びます、皆真剣になります、負けるも勝つも、ため息と拍手が入交、楽しさ倍増です“。

横綱戦や弓取り式まで見て、みんな満足げに、国技館を後にしました。楽しいひと時でしたと声が出ます、また見に来たいね！

大相撲令和7年5月場所 幕内最高優勝は：大の里泰輝（14勝1敗）



中入り 力士が勢揃い



A席の一番前から友の会の会員席



A席の一番前から友の会の会員席



国技館に入る沿道は、大相撲ファンで、  
ごった返している中を国技館に向かいます。

### 友の会・喜楽会合同行事

#### 2025年6月1日前進座観劇「裏長屋騒動記」池袋サンシャイン劇場（9人参加）

国民的映画監督山田洋二さんと前進座がタッグを組んだ作品、二つの古典落語「井戸の茶碗」と「らくだ」をもとに、正直者の「くず屋」が巻き込まれる裏長屋の大騒動！の喜劇、松竹新喜劇の曾我廼家寛太郎さんがゲスト、いっぱい笑いちょぴりの苦しみ、感動的な観劇でした。

午前11時開演でしたので、朝のモーニングを頂き、皆いい笑顔で、写真が取れました。



サンシャイン地下コーヒーショップ



前進座 出演者勢揃いであいさつ

中央ろうきん友の会越谷支部は、会長 堀切隆夫、副会長 園田和代、事務局長 岩本洋子

幹事 西山幸子、幹事 中村清子、幹事 後藤スミ子、会計監査 富田淳子

中央労働金庫越谷支店 友の会担当 山下俊和さんの援助のもと運営を行っています。